

●園で多くみられる伝染病●

♥予防接種ができる伝染病♥

百日咳	咳が次第に強くなり特に夜間に激しくなる。長く続き、ヒューと音を立てて呼吸をする。特に乳児は呼吸困難となり入院する事もある。
麻疹(はしか)	熱・咳・クシャミ・鼻水・流涙・目の充血などが2～3日続き、口内の頬粘膜にケシ粒大の白い斑点がパラパラとみられる(コプリック斑)。その後、赤い発疹が出て更に高熱が3日間続く。肺炎・中耳炎を合併する事がある。
風疹(三日はしか)	赤い発疹がほぼ全身に出て、目が充血したり首のリンパ節がはれたりする。
水痘(水ぼうそう)	ポツポツと赤い発疹が身体に出て次第に水疱になり、3～4日で全身に広がり、ついで先に出た物から順次かさぶたになって治っていく。
流行性耳下腺炎 (ムンプス・おたふく)	耳たぶのすぐ下のあたりがはれて痛がる。 片側だけの場合もある。髄膜炎を合併する場合もある。
インフルエンザ	高熱・頭痛・咳・のどの痛み・四肢の痛みなどがある。冬に流行する。

♥予防接種ができない伝染病♥

溶連菌感染症	高熱・喉の痛み・腹痛・嘔吐で始まり、鮮紅色の細かい発疹がほぼ全身に現れ、舌はブツブツができて莓のようになる。 発疹が出ない場合もある。合併症に腎炎・リウマチ熱がある。
伝染性膿痂疹(とびひ)	小さな水疱が1～2日で大きくなり、皮が破れてつゆが出て広がる。
マイコプラズマ感染症	高熱・激しい咳・頭痛等があり、胸のレントゲン写真・血液検査を行う。
突発性発疹	乳児が大半で、高熱が3日間続き、熱が下がると発疹が出て終る。
ウイルス性胃腸炎	急に嘔吐・下痢が始まり、発熱がみられることもある。 冬に多くみられる。便の処理に注意が必要。
手足口病	手・足・口の中に小さい水疱ができ、痛みの為に食欲が落ちる事がある
伝染性紅斑 (りんご病)	顔面頬部に紅斑が左右対称に現れ、また、上下肢の伸側に網状、レース状紅斑が4～10日みられる。軽い発熱が出る時もある。
ヘルパンギーナ	喉の奥に小さい水疱ができ、痛みの為に食欲が落ちる事がある。 高熱が1～3日出る。
咽頭結膜熱(プール熱)	いきなり目が充血し、咽頭熱・高熱が数日続く。
流行性角結膜炎 (はやり目)	目が充血し、目やにがひどく出る。眼科へ急ぎましょう。
伝染性軟属腫(水いぼ)	約1mmの小さな硬い膨らみが、多数になる。また、真ん中がへこんで

	アンパンのような形になり、かゆみを伴う事がある。
腸管出血性 大腸菌感染症	腹痛・血便・下痢を伴い、ベロ毒素による腎不全・神経症状・出血傾向のため重篤となる場合がある。
RSウイルス感染症	咳・鼻水・せいぜいなどの普通の風邪の症状。 2歳くらいまでは、呼吸困難を起こす事があるので、注意しましょう。